

らくらく 導入ガイド

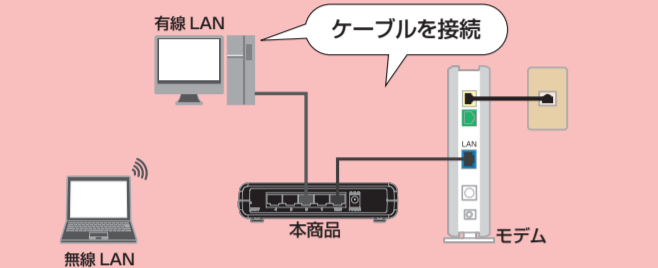
かんたんにつながるよ!

CG-WLR300NX

お願い

- ・本商品を使用する前に、「お使いの手引き」の次の内容を必ずお読みいただき、正しくお使いください。「安全にお使いいただくためにお読みください」
- 「無線製品をご利用の際のご注意」
- ・お使いのプロバイダの契約書類や、モデム※などの取扱説明書などに従って、本商品を使わずにインターネット接続できることを確認してください。また、すでにインターネットに接続している場合でも、プロバイダの契約書類やモデムなどの取扱説明書をお手元にご用意ください。
- ※ ADSLモデム、回線終端装置(ONU)、VDSL装置など、プロバイダやインターネット接続事業者によって使用する装置および呼称が異なりますが、本書では「モデム」と呼びます。
- ・「フレッツ接続ツール」「eo接続ツール」など、インターネットサービスプロバイダ提供の接続用ソフトウェアは使用しません。CD-ROMなどでプロバイダより提供されたソフトウェアをインストールしないでください。
- ・Windows 7の「ブロードバンド(PPPoE)」、Windows Vistaの「ブロードバンド(PPPoE接続)」、Windows XPの「広帯域接続」を設定する必要はありません。
- ・本書ではWindows 7およびInternet Explorer 8の画面を例に説明しています。お使いのOSや機器によって画面が異なる場合がありますご了承ください。

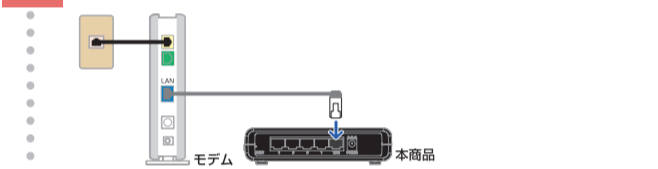
STEP1 ▶ 接続



注意 お使いのモデムによっては、前回接続していた情報を記憶している場合があります。あらかじめモデムのACアダプタを15分以上抜いてください。

ACアダプタを抜く15分以上

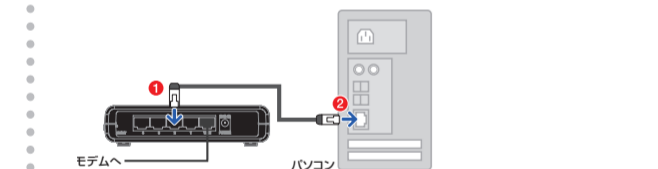
1 モデムのLANポートと、本商品背面のつながるポート(WANポート)をLANケーブルで接続します。



メモ モデムのポート名は、「LAN」「PC」「パソコン」「ENET」「Ethernet」など、機種によって異なります。

2 本商品背面のLANポート①とパソコンのLANポート②をLANケーブルで接続します。

注意 無線LANパソコンをお使いの場合は、LANケーブルを接続しないで③に進んでください。

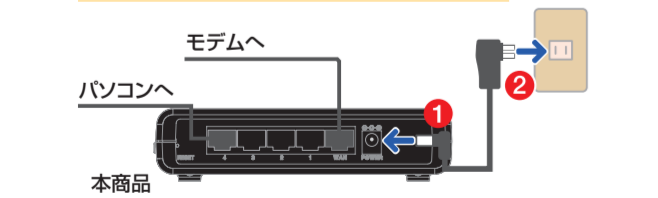


3 モデムの電源を入れます。

メモ モデムの電源の入れ方は、モデムのマニュアルを確認してください。

4 本商品の電源を入れます。

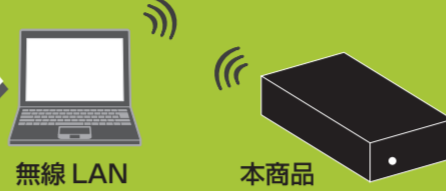
注意 必ず本商品に付属の専用ACアダプタをお使いください。付属のACアダプタ以外では本商品に接続しないでください。本商品に付属の専用ACアダプタは、本商品以外に接続しないでください。



これで本商品の接続は完了です。

無線LANパソコンを接続する場合 ▶ STEP2「無線LAN接続」(P.2)へ
パソコンをすべて接続した場合 ▶ STEP3「設定」(P.3)へ

STEP2 ▶ 無線LAN接続

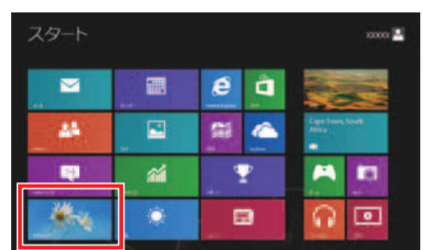


Windows 8/7/Vista (SP2以降) を内蔵無線LANで接続

メモ パソコンに無線LAN(ワイヤレスLAN、WLAN)のスイッチがある場合は、スイッチがオンになっていることを確認してください。

メモ 以下の内容はOS標準の設定方法となりますので、PCメーカー独自の無線接続ソフトを使用する場合はこの方法と異なります。その場合はPCのマニュアルをご覧ください。「そのほかのネットワーク機器を手動で接続」をご参照下さい。

1 Windows 8のみ スタート画面で「デスクトップ」をクリックします。



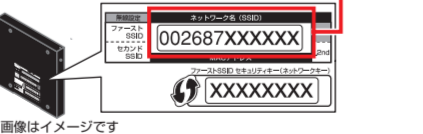
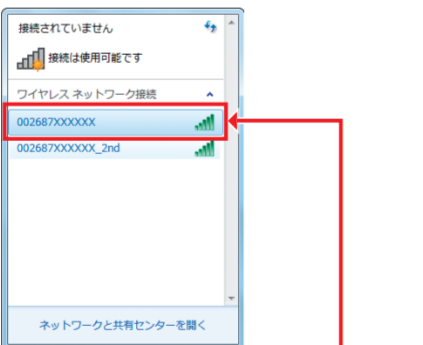
2 通知領域(タスクトレイ)にあるネットワークアイコンをクリックしネットワークの一覧を表示します。

Windows 8/7 の場合 ネットワークアイコンをクリックします。

Windows Vistaのみ ネットワークアイコンをクリック後「ネットワークに接続」を選択します。

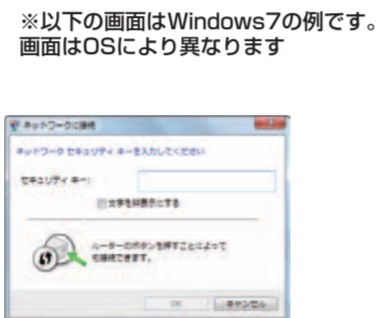
3 ネットワーク名(SSID)のうち「ファーストSSID」を選択し「接続」をクリックします。

※以下の画面はWindows 7の例です。画面はOSにより異なります



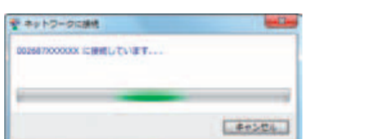
※画像はイメージです

4 ルータのボタンを押すよう促す画面が表示されますので、本商品の本体側面のWPSボタンを2秒以上押し続けて離しません。本体正面の「WPS/ステータス」ランプが緑点滅します。

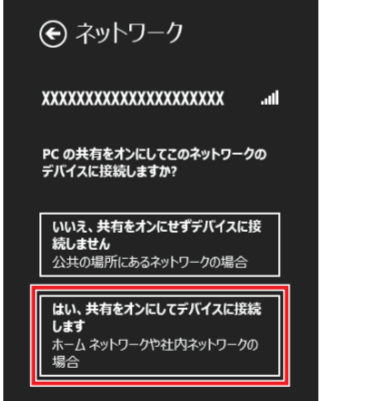


※以下の画面はWindows 7の例です。画面はOSにより異なります

5 WPS設定が開始されると、接続処理中の画面が表示されますので、画面が消えるまで待ちます。



Windows 8のみ 次の画面が表示された場合は、「はい、共有をオンにしてデバイスに接続します」を選択します。



※「はい、共有をオンにしてデバイスに接続します」は、共有をオンにしてデバイスに接続します。ホームネットワークや社内ネットワークの場合

▶ STEP3「設定」(P.3)へ

Windows 7/Vistaのみ 次の画面が表示される場合は、「ホームネットワーク」または「家庭」を選択します。



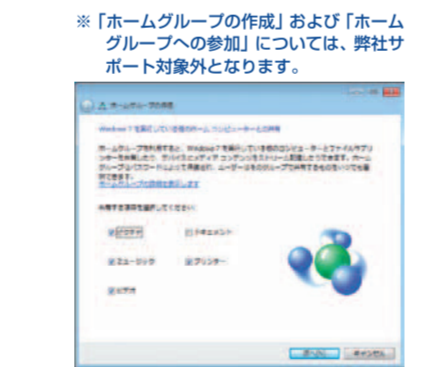
メモ 「ネットワークの場所の設定」について詳しくは、「選択についての説明を表示します」をクリックし、記載されている内容を確認して、設定してください。

Windows Vistaのみ 「ユーザーアカウント制御」画面で、「続行」をクリックします。

Windows 8/7/Vistaのみ 「閉じる」をクリックします。



メモ 【Windows 7のみ】お使いの環境によって、「ホームグループの作成」または「ホームグループへの参加」が表示されます。「ホームグループの詳細を表示します」をクリックし、記載されている内容を確認して、設定してください。



▶ STEP3「設定」(P.3)へ

Windows Vista(SP1以下)/XPを内蔵無線LANで接続

メモ パソコンに無線LAN(ワイヤレスLAN、WLAN)のスイッチがある場合は、スイッチがオンになっていることを確認してください。

メモ 以下の内容はOS標準の設定方法となりますので、PCメーカー独自の無線接続ソフトを使用する場合はこの方法と異なります。その場合はPCのマニュアルをご覧ください。「そのほかのネットワーク機器を手動で接続」をご参照下さい。

1 通知領域(タスクトレイ)にあるネットワークアイコンをクリックしネットワークの一覧を表示します。

Windows Vistaの場合

ネットワークアイコンをクリック後「ネットワークに接続」を選択します。

Windows XPの場合

デスクトップ右下のタスクトレイに表示されている以下のアイコンを右クリックして「利用できるワイヤレスネットワークの表示」を選択してください。

メモ タスクトレイのアイコンが見つからない場合は、以下の手順を行ってください。

XPの場合

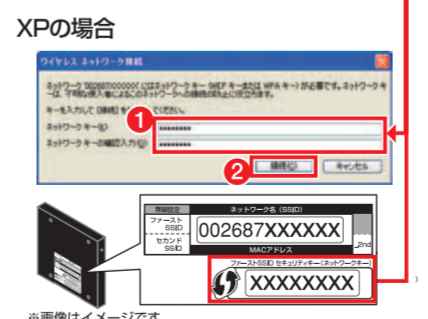
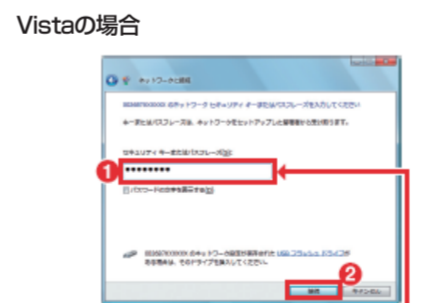
- ① デスクトップ画面左下の「スタート」-「コントロールパネル」を選択してください。
- ② 「ネットワークとインターネット接続」-「ネットワーク接続」を選択してください(「クラッシュ表示」の場合は、「ネットワーク接続」を選択してください。)
- ③ 「ワイヤレスネットワーク接続」を右クリックして、「利用できるワイヤレスネットワークの表示」を選択してください。

Vistaの場合 「スタートボタン」から「接続先」を選択して下さい。

2 ネットワーク名(SSID)のうち「ファーストSSID」を選択し「接続」をクリックします



3 ファーストSSIDセキュリティキー(ネットワークキー)を入力し、「接続」をクリックします。



メモ Vistaで「アクセスポイントの構成ボタンを押してください」と表示された場合は、「代わりに、ネットワークキーまたはパスフレーズを入力する必要があります」をクリックして下さい。

4 接続が完了すると、選択したネットワーク名(SSID)の右側に「接続」と表示されます。

・「ネットワークの場所の設定」画面が表示された場合、「家庭」を選択して下さい。

・「正しく接続されました」と表示されたら「閉じる」をクリックして下さい

▶ STEP3「設定」(P.3)へ

Macintoshを内蔵無線LAN(AirMac)で接続

メモ 画面はMac OS X 10.6.6の例です。お使いの環境によって画面が異なります。

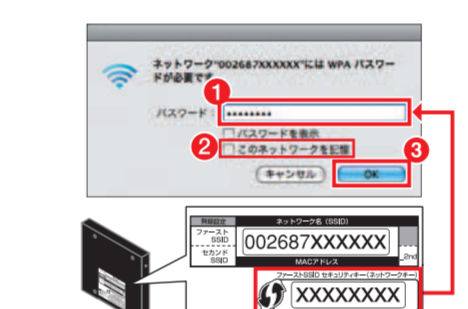
1 画面右上の無線LANアイコンをクリックします。

メモ WiFiのアイコンがONの場合、メニューバーの無線LANアイコンをクリックし、「[Wi-Fiをオンにする]」を選択します。

2 「ネットワーク名(SSID)」を選択します。



3 「ファーストSSIDセキュリティキー(ネットワークキー)」を入力し、[このネットワークを記憶]にチェックを入れ、[OK]をクリックします。



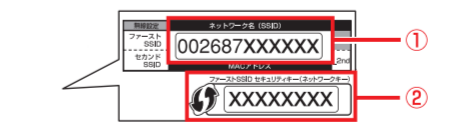
4 接続が完了すると無線LANアイコンになります。

▶ STEP3「設定」(P.3)へ

その他 そのほかのネットワーク機器を手動で接続

コレガ製WPS非対応無線LANアダプタや他社製無線LANアダプタや無線LAN対応プリンタやデジタル家電または「無線LAN搭載パソコン」で、メーカー独自の無線接続ソフトを使用して接続する場合には、お使いの無線LANユーティリティで次のように設定してください。

設定する項目名	本商品の初期値
ネットワーク名(SSID、ESSID)	① 002687XXXXXX
認証方式	WPA2/WPA-PSK(パーソナル)
暗号方式	自動(AES/TKIP)
WPA共有キー(ネットワークキー)	② XXXXXXXX

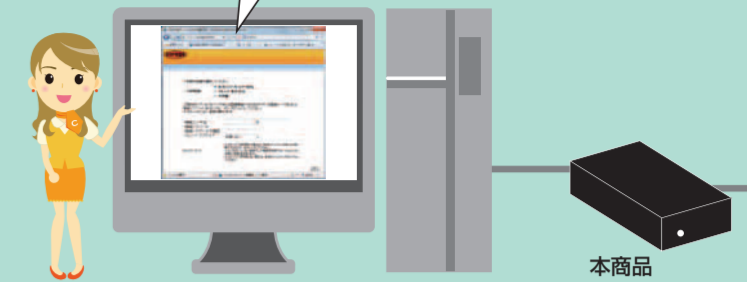


メモ 無線LAN接続手順については、各機器のマニュアルをご覧ください。無線LAN搭載パソコンの場合は、パソコンメーカーへお問い合わせください。

STEP3「設定」(P.3)へ

STEP3 ▶ 設定

画面の指示に従って設定



1 パソコンのWebブラウザ(Internet ExplorerまたはSafari)を起動します。

2 お使いの環境によって表示される画面が異なります。インターネットが表示された場合



インターネットが表示された場合は、本商品の設定は完了です。STEP3「インターネット」(P.2)を確認する必要はありません。

これでインターネットに接続できました。

※画面は、2010年12月現在のものです。

■設定が必要な例



※画面は例です。

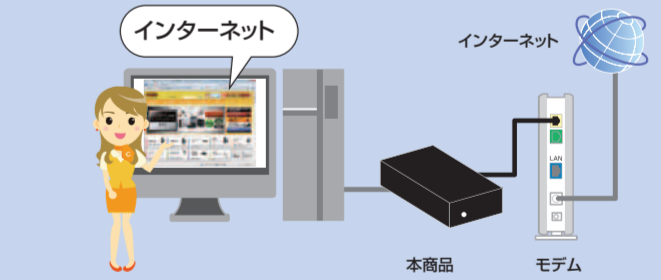
画面の指示に従って何度か設定しても、インターネットに接続できない場合は「トラブルシューティング」(P.3)をご覧ください。



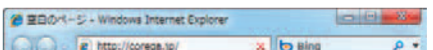
※画面は例です。

これで本商品の設定は完了です。
▶ STEP4「インターネット」(P.2)へ

STEP4 ▶ インターネット



1 Webブラウザを起動し、アドレス欄に「http://corega.jp/」を入力して、Enterキーまたはreturnキーを押します。



2 コレガのホームページが表示されます。



※画面は、2010年12月現在のものです。

これでインターネットにつながりました!

これでインターネットに接続できました。

トラブルシューティング



まずは表ページのSTEPを見てね

つながるポートでインターネットに接続できなかったときは、次の内容を確認してから、再度STEP1「接続」(P.1)から順に設定してください。

■モデムが正常に動作していますか？

▶モデムの電源が切れていないこと、ケーブルが正しく接続されていることなど、モデムが正しく動作していることを確認してください。

■モデムの電源を15分以上オフしましたか？

▶設定する前にモデムの電源を15分以上オフしてください。

■専用ソフトウェアを使用していますか？

▶本商品を接続する場合、「フレッツ接続ツール」[e]o接続ツールなど、インターネットサービスプロバイダ提供の接続用ソフトウェアは不要になります。プロバイダに確認し、パソコンから削除(アンインストール)してください。

■「接続ユーザ名」「接続パスワード」に誤りがないですか？

▶プロバイダから送付された書類を再度確認し、大文字小文字の区別に注意して、設定し直してください。
▶NTT フレッツ回線をご利用の場合、「接続ユーザ名」の後ろには「@XXX.XX.XX」が付きます。

■ほかのソフトウェアが動作していますか？

▶現在使用中のアプリケーションをすべて終了させてください。
▶ウイルス対策ソフトなどのセキュリティソフトを使用している場合は、一時的に停止してください。セキュリティソフトは、インターネット接続後に起動してください。

それでも接続できないときは…
▶「**手動で設定する**」(P.3)へ

手動で設定する

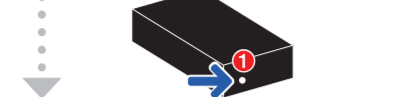
「**正しく接続できないときは?**」で設定を確認し直してもインターネットに接続できない場合は、手動で設定してください。

1 プロバイダにお使いの環境を確認します。

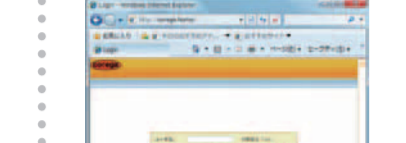
確認する内容	確認結果の例
インターネット回線の接続方式	[PPPoE]
モデムの機能	[ルータ機能がある]

2 本商品の電源が入っていることを確認します。

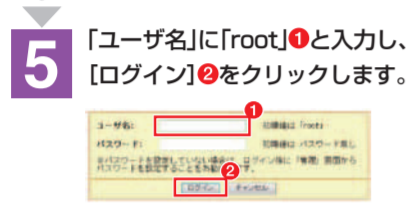
3 本商品側面のWPSボタン①を押し、3回連続点滅したらWPSボタンを離します。



4 Webブラウザを起動し、アドレス欄に「192.168.1.1」を入力してEnterキーまたはReturnキーを押します。本商品のログイン画面が表示されます。



5 「ユーザ名」に「root」①と入力し、「[ログイン]」②をクリックします。



■モデムが正常に動作していますか？

▶モデムの電源が切れていないこと、ケーブルが正しく接続されていることなど、モデムが正しく動作していることを確認してください。

■専用ソフトウェアを使用していますか？

▶本商品を接続する場合、「フレッツ接続ツール」[e]o接続ツールなど、インターネットサービスプロバイダ提供の接続用ソフトウェアは不要になります。プロバイダに確認し、パソコンから削除(アンインストール)してください。

■「接続ユーザ名」「接続パスワード」に誤りがないですか？

▶プロバイダから送付された書類を再度確認し、大文字小文字の区別に注意して、設定し直してください。
▶NTT フレッツ回線をご利用の場合、「接続ユーザ名」の後ろには「@XXX.XX.XX」が付きます。

■ほかのソフトウェアが動作していますか？

▶現在使用中のアプリケーションをすべて終了させてください。
▶ウイルス対策ソフトなどのセキュリティソフトを使用している場合は、一時的に停止してください。セキュリティソフトは、インターネット接続後に起動してください。

それでも接続できないときは…
▶「**手動で設定する**」(P.3)へ

手動で設定する

「**正しく接続できないときは?**」で設定を確認し直してもインターネットに接続できない場合は、手動で設定してください。

1 プロバイダにお使いの環境を確認します。

確認する内容	確認結果の例
インターネット回線の接続方式	[PPPoE]
モデムの機能	[ルータ機能がある]

2 本商品の電源が入っていることを確認します。

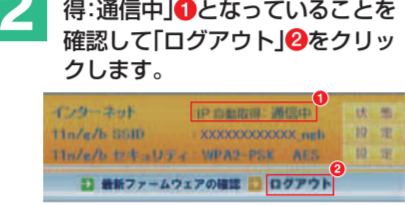
これで本商品の設定は完了です。
▶STEP5「インターネット」(P.2)へ

IP自動取得

1 「IP自動取得(DHCP)/IP固定」①を選択します。「設定」②をクリックします。



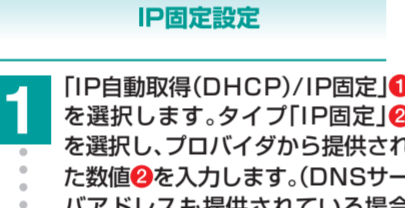
2 インターネットの状態が「IP自動取得」通信中①となっていることを確認して「ログアウト」②をクリックします。



これで本商品の設定は完了です。
▶STEP5「インターネット」(P.2)へ

IP固定設定

1 「IP自動取得(DHCP)/IP固定」①を選択し、「プロバイダから提供された数値」②を入力します。(DNSサーバアドレスも提供されている場合は提供された値を入力します。)

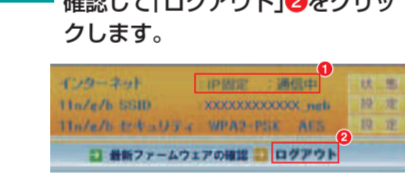


これで本商品の設定は完了です。
▶STEP5「インターネット」(P.2)へ

PPPoE接続

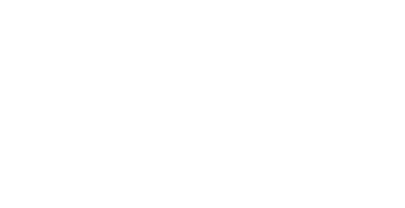
1 「PPPoE」①を選択します。セッション選択:「セッション」②を、アカウント選択:「account-1」③を選択します。

プロバイダに確認した内容③を入力して「設定」④をクリックします。



これで本商品の設定は完了です。
▶STEP5「インターネット」(P.2)へ

1 インターネットの状態が「Session1:通信中」①となっていることを確認して「ログアウト」②をクリックします。



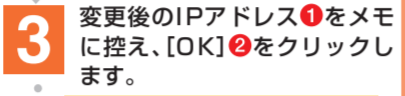
これで本商品の設定は完了です。
▶STEP5「インターネット」(P.2)へ

■モデムにルータ機能がある場合

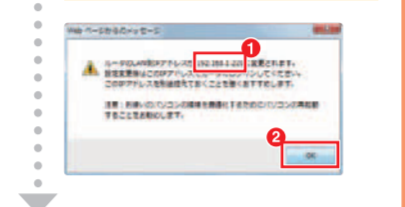
1 「モード」①をクリックします。



2 「無効」①を選択します。



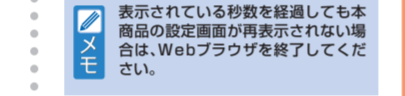
3 変更後のIPアドレス①をメモに控え、「[OK]」②をクリックします。



4 「設定」①をクリックします。



5 本商品が再起動します。



6 パソコンを再起動します。

これで本商品の設定は完了です。
▶STEP5「インターネット」(P.2)へ

2 2台目以降のネットワーク機器を接続する

本商品に2台目以降のネットワーク機器を接続する場合は、次をご覧ください。

●有線 LAN / パソコンの場合

▶STEP1「接続」2 (P.2)へ

STEP1以外のSTEPを設定する必要はありません。

●無線 LAN / パソコンの場合

▶STEP2「無線 LAN 接続」(P.2)へ

STEP2以外のSTEPを設定する必要はありません。

マニュアルの種類と使い方

本商品には次のマニュアルを用意しています。
▶「**ニンテンドー DS・Wii を接続する**」(PDFマニュアル)

ニンテンドー3DSやニンテンドーDS・Wiiを無線LANで接続する方法をイラストりで説明しています。「ニンテンドーDS・Wiiを接続する」はコレガホームページ (<http://corega.jp>) からダウンロードできます。

「お使いの手引き」(PDFマニュアル)

本商品のおもな機能の設定方法、トラブルの対処方法などを説明しています。「お使いの手引き」はコレガホームページ (<http://corega.jp>) からダウンロードできます。

画面で見るマニュアル 「詳細設定ガイド」(PDFマニュアル)

本商品の Web 設定画面の詳細説明や各種機能の詳細な設定方法を説明しています。「詳細設定ガイド」はコレガホームページ (<http://corega.jp>) からダウンロードできます。

よくあるお問い合わせ

コレガホームページでは、本商品の使用時のよくあるお問い合わせを掲載しています。本商品を使用していてわからないことがあるときは、「よくあるお問い合わせ」をご覧ください。

<http://corega.okbiz.okwawe.jp/>

おことわり

本書に関する著作権等の知的財産権は、アライドテレシスホールディングス株式会社が所有しています。アライドテレシスホールディングス株式会社の同意を得ることなく、本書の全体または一部をコピーまたは転載しないでください。弊社では、予告なく本書の全体または一部を修正、改訂することがあります。また、弊社は改良のため製品の仕様を予告なく変更することがあります。

この装置は、クラスB情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。取扱説明書に従って正しい取り扱いをしてください。
VCCI-B

■ 輸出管理と国外使用について

●お客様は、弊社販売製品を日本国外への持ち出しまたは「外国為替及び外国貿易法」による非居住者へ提供する場合、「外国為替及び外国貿易法」を含む日本政府および外国政府の輸出関連法規を厳密に遵守することに同意し、必要とされるすべての手続きをお客様の責任と費用で行うことといたします。
●弊社販売製品は、日本国内仕様であり日本国外においては、製品保証および品質保証の対象外になり製品サポートおよび修理など一切のサービスが受けられません。

Copyright©2014 アライドテレシスホールディングス株式会社

coregaは、アライドテレシスホールディングス株式会社の登録商標です。

Microsoft, Windows, Windows Vistaは、米国 Microsoft Corporationの米国およびその他の国における登録商標です。
Macintosh, Mac OS, Safariは、Apple Inc.の登録商標です。
ニンテンドー3DS・ニンテンドーDS・Wiiは任天堂の商標または登録商標です。

本書の中に掲載されているソフトウェアまたは周辺機器の名称は、各メーカーの商標または登録商標です。

安全にお使いいただくためにお読みください

ここでは、使用者および他人への危害や財産への損害を未然に防ぐ、ご購入いただいた商品を安全に正しくお使いいただくための注意事項を記載しています。

警告表示の説明

警告

この表示を無視し、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

注意

この表示を無視し、誤った取り扱いをすると、人が重傷を負う可能性が想定される内容および物的損害のみが発生が想定される内容を示しています。

注意

この記号は禁止行為を示すための記号です。記号の中または近くに具体的な禁止事項が示されています。(例)「分解禁止」

この記号は必ず行っていたほしい指示内容を示すための記号です。記号の中または近くに具体的な指示内容が示されています。(例)「電源プラグをコンセントに抜く」

警告

家庭用電源 (AC100V) 以外の電源は使用しないでください。
● 感電、発熱、火災、故障の原因となります。

付属の電源ケーブルまたは ACアダプタ以外を使用しないでください。また、付属の電源ケーブルまたは ACアダプタをほかの機器に使用しないでください。
● 感電、発熱、火災、故障の原因となります。

電源ケーブルを折り曲げたり、加工したり、引っ張ったりしないでください。
● 電源ケーブルに重いものを載せたり、加熱や無理な力が加わり、引っ張ったりすると電源ケーブルを破損し、感電、火災の原因となります。

電源ケーブルが緩んだ (ぶねの露出・断線など) 状態のまま使用すると、感電、火災の原因となります。
● 電源ケーブルまたは ACアダプタのこの記号は貼らないでください。
● 発熱して火災の原因となります。

アース線またはアース端子を接続してください。
● 本商品または電源ケーブルにアース線またはアース端子が付いている場合は、アース線またはアース端子を接続してください。
● 感電、けが、火災、故障の原因となります。

本商品 (ACアダプタを含む) から発熱音や振動、クーリングファンが聞こえる状態の発熱音や振動、火災の原因となります。また、この状態に陥った場合は、電源ケーブルまたは ACアダプタを電源コンセントから抜いてください。
● そのまま使用を続けると、感電、火災の原因となります。

本商品 (ACアダプタを含む) から発熱音や振動、クーリングファンが聞こえる状態の発熱音や振動、火災の原因となります。また、この状態に陥った場合は、電源ケーブルまたは ACアダプタを電源コンセントから抜いてください。
● そのまま使用を続けると、感電、火災の原因となります。

本商品 (ACアダプタを含む) の通風孔から発熱音や振動が内部に入ったら使用を中止し、電源ケーブルまたは ACアダプタを電源コンセントから抜いてください。そのまま使用を続けると、感電、火災の原因となります。
● ダンプをほかの機器に使用しないでください。
● 感電、発熱、火災、故障の原因となります。

無線LANに関する注意事項 (無線製品のみ)

無線LANに関する注意事項 (無線製品のみ)

無線LANに関する注意事項 (無線製品のみ)

無線LANに関する注意事項 (無線製品のみ)

無線LANに関する注意事項 (無線製品のみ)

無線LANに関する注意事項 (無線製品のみ)

無線LANに関する注意事項 (無線製品のみ)

無線製品をご利用の際のご注意 (無線製品のみ)

無線LANに関する注意事項 (無線製品のみ)

無線LANに関する注意事項 (無線製品のみ)

無線LANに関する注意事項 (無線製品のみ)

無線LANに関する注意事項 (無線製品のみ)

無線LANに関する注意事項 (無線製品のみ)

無線LANに関する注意事項 (無線製品のみ)

無線LANに関する注意事項 (無線製品のみ)

無線LANに関する注意事項 (無線製品のみ)

無線LANに関する注意事項 (無線製品のみ)

無線LANに関する注意事項 (無線製品のみ)

無線LANに関する注意事項 (無線製品のみ)

無線LANに関する注意事項 (無線製品のみ)

無線LANに関する注意事項 (無線製品のみ)

無線LANに関する注意事項 (無線製品のみ)

無線LANに関する注意事項 (無線製品のみ)

無線LANに関する注意事項 (無線製品のみ)

無線LANに関する注意事項 (無線製品のみ)

無線LANに関する注意事項 (無線製品のみ)

無線LANに関する注意事項 (無線製品のみ)

無線LANに関する注意事項 (無線製品のみ)

無線LANに関する注意事項 (無線製品のみ)

無線LANに関する注意事項 (無線製品のみ)

無線LANに関する注意事項 (無線製品のみ)

無線LANに関する注意事項 (無線製品のみ)

無線LANに関する注意事項 (無線製品のみ)

安全にお使いいただくためにお読みください

安全にお使いいただくためにお読みください

安全にお使いいただくためにお読みください

安全にお使いいただくためにお読みください

安全にお使いいただくためにお読みください

安全にお使いいただくためにお読みください

安全にお使いいただくためにお読みください

安全にお使いいただくためにお読みください

安全にお使いいただくためにお読みください

安全にお使いいただくためにお読みください

安全にお使いいただくためにお読みください

安全にお使いいただくためにお読みください

安全にお使いいただくためにお読みください

安全にお使いいただくためにお読みください

安全にお使いいただくためにお読みください

安全にお使いいただくためにお読みください

安全にお使いいただくためにお読みください

安全にお使いいただくためにお読みください

安全にお使いいただくためにお読みください

安全にお使いいただくためにお読みください

安全にお使いいただくためにお読みください

安全にお使いいただくためにお読みください

安全にお使いいただくためにお読みください

安全にお使いいただくためにお読みください

安全にお使いいただくためにお読みください

安全にお使いいただくためにお読みください

安全にお使いいただくためにお読みください

安全にお使いいただくためにお読みください

安全にお使いいただくためにお読みください

安全にお使いいただくためにお読みください

安全にお使いいただくためにお読みください

安全にお使いいただくためにお読みください

安全にお使いいただくためにお読みください

安全にお使いいただくためにお読みください

安全にお使いいただくためにお読みください

安全にお使いいただくためにお読みください

安全にお使いいただくためにお読みください

安全にお使いいただくためにお読みください

安全にお使いいただくためにお読みください

安全にお使いいただくためにお読みください

安全にお使いいただくためにお読みください

安全にお使いいただくためにお読みください

安全にお使いいただくためにお読みください

安全にお使いいただくためにお読みください

安全にお使いいただくためにお読みください

安全にお使いいただくためにお読みください

安全にお使いいただくためにお読みください

安全にお使いいただくためにお読みください

安全にお使いいただくためにお読みください

安全にお使いいただくためにお読みください

安全にお使いいただくためにお読みください

安全にお使いいただくためにお読みください

安全にお使いいただくためにお読みください

安全にお使いいただくためにお読みください

安全にお使いいただくためにお読みください

安全にお使いいただくためにお読みください

安全にお使いいただくためにお読みください

安全にお使いいただくためにお読みください

安全にお使いいただくためにお読みください

安全にお使いいただくためにお読みください

安全にお使いいただくためにお読みください

安全にお使いいただくためにお読みください

安全にお使いいただくためにお読みください

安全にお使いいただくためにお読みください

安全にお使いいただくためにお読みください

安全にお使いいただくためにお読みください

安全にお使いいただくためにお読みください

安全にお使いいただくためにお読みください

安全にお使いいただくためにお読みください

安全にお使いいただくためにお読みください

安全にお使いいただくためにお読みください

安全にお使いいただくためにお読みください

安全にお使いいただくためにお読みください

安全にお使いいただくためにお読みください

安全にお使いいただくためにお読みください

安全にお使いいただくためにお読みください

安全にお使いいただくためにお読みください

安全にお使いいただくためにお読みください

